

日刊 勤労千葉

85. 6. 20

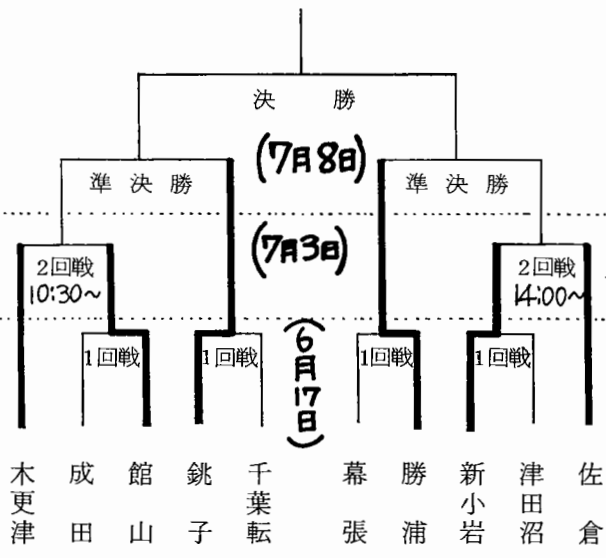
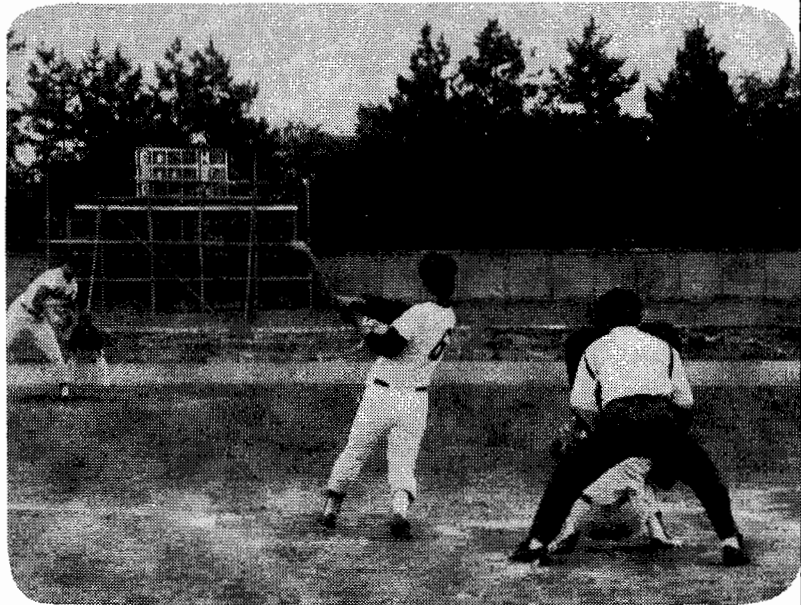
No. 1969

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

第6回 野球大会 始まる

サークル協 新小岩、銚子、勝浦、館山、佐倉、木更津の6チームが2回戦へ進出



一回戦の成績

新小岩	0	0	1	0	0	0	0	X
津田沼	0	0	0	0	0	0	0	X
新小岩	0	0	1	0	0	1	7	0
銚子	1	0	0	1	0	1	7	X
千葉転	0	0	0	0	0	0	0	0
幕張	0	0	0	0	0	0	0	0
勝浦	0	0	0	0	0	0	0	0
館山	0	0	0	0	0	0	0	0
勝	0	0	0	0	0	0	0	0
幕	0	0	0	0	0	0	0	0
勝	5	0	4	9	X	0	X	

二回戦 七月三日(水) 千鉄更科球場

第一試合

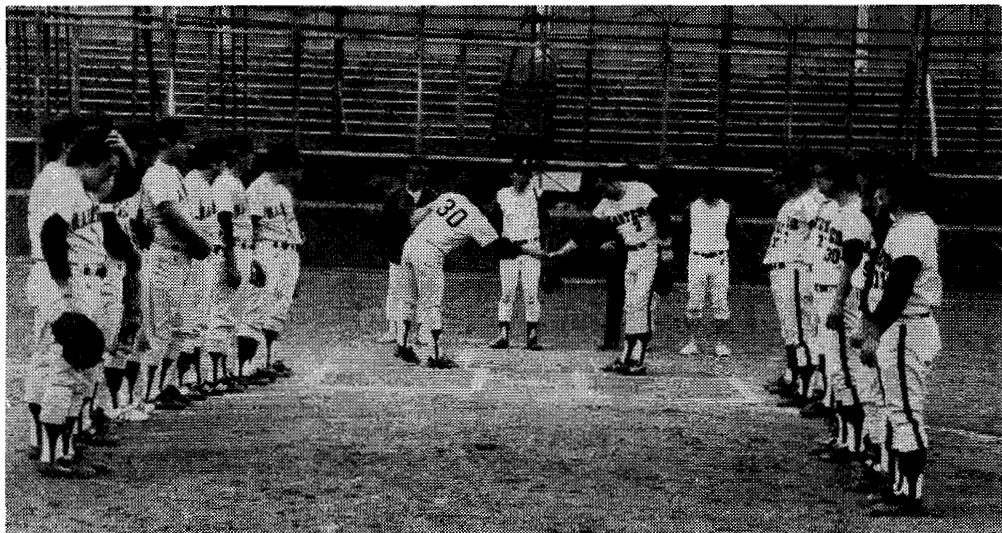
・木更津支部対館山支部 10時30分

第二試合

・新小岩支部対佐倉支部 14時

準決・決勝戦

七月八日(月) 千鉄更科球場



陣の終って……。 (1回戦、6月17日、千葉市公園球場)



「サークル協通信員」発

6月18日、サークル協主催の「第6回 ハラ鮒釣大会」が、君津市・三島湖において開かれました。

大会には、成田支部の久保庭幹事さんを先頭に各支部から多数の腕自慢が参加して、あいにくの雨模様にもかかわらず、元気に終日、腕を競いあいました。

午前4時、続々と会場に到着した参加者は、いつもの房総ロッヂ前に勢ぞろいし、早速念入りに仕度に入る。サークル協事務局よりのあいさつと諸注意を受けたのち、午前4時30分ごろより各々のポイントを決めて、ボートで、静かに糸をたれ、競技に入りました。

ときおり激しくなる雨との闘いも含めて、午後3時すぎ、各々参加者たちがこの日の「釣果」を

ひっさげで、ロッヂ下に再集合、ただちに「計量」がはじまり、大物が出るたびに、どっと歓声。この日の「大物賞」は、36・5センチメートルのハラをつりあげた成田支部の野口さんがみごと獲得。総合では、「7.6キログラム」をつりあげた幕張支部の井原さんが、実力の優勝。つりあげた魚は、計量後ただちに全部水に戻してやって、表彰式に移りました。成績は次のとおりです。

大会の入賞者

優勝・井原光	正(幕張支部)	7.6 Kg
準優勝・大木孝	(津田沼支部)	7.3 Kg
三位・久保庭幸平	(成田支部)	6.8 Kg
四位・野口武	(成田支部)	6.5 Kg
五位・菅沢正二	(成田支部)	5.8 Kg
大物賞・野口武	(成田支部)	36.5 cm